

**令和3年度県内大学生等の県内企業就職促進業務
企画提案書作成要領**

広島県が実施する「令和3年度県内大学生等の県内企業就職促進業務」委託に係る企画提案公募（プロポーザル）に関し、プロポーザル参加者が企画提案書を作成するために必要な事項は次のとおりとする。なお、提案に当たっては、本業務の目的に沿った企画提案書の作成に留意すること。

1 企画提案時の提出書類

- (1) 企画提案書（添付書類も含む）・・・・・・・・・・ 正本1部，副本8部
- (2) 経費積算書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 正本1部，副本8部

2 作成要領

(1) 一般事項

- ア 用紙は、原則A4判両面使用とし、縦置き横書き（横綴じ）とすること。
ただし、図表等の表現の都合上、用紙及び記述の方法を一部変更することは差し支えないものとする。
- イ ページ番号は目次を除き通し番号とし、ページ番号は各ページの下部中央に印字すること。
- ウ 審査の公正を期するため、企画提案書（添付書類も含む）の副本8部には、会社名、住所、ロゴマークなど、プロポーザル参加者を特定できる表示を付してはならない。
なお、業務実施スタッフ体制図などには、プロポーザル参加者名を「当社」と記載すること。

(2) 見積書

別記様式第2号により、本業務に係る所要経費をすべて見積もること。
また、見積りの根拠となった所要経費の明細を明らかにすること。

(3) 企画提案書

別紙1「仕様書」及び別紙3「評価基準」を参考の上、次の事項について記載した提案書を作成すること。
様式は任意だが、企画提案書右肩に、参加資格確認結果通知の際にあわせて通知する提案要請記号（アルファベット）を記入すること。

項目	記載内容
全体スケジュール	○契約期間を通じた各業務のスケジュールについて、業務実施に向けた工程を具体的に記載
実施体制	○業務運営に係る実施体制（責任者、人員配置、役割分担等） ○再委託する業務がある場合は、その内容、委託先（予定）を記載

項目	記載内容
業務内容 ※仕様書から 提案内容を 転記	<p>(1) 県内大学等での業界研究講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ○広島県で働く楽しさ・魅力等が伝わり、学生が自らの職業観を考えるきっかけとなるような講座内容を具体的に提案すること。 ○個別の企業紹介に留まらず、業界全体の魅力が十分に伝わり、県内の関連業界や企業についても興味喚起できるような企画内容とし、開催大学の卒業生等を参加させて体験談等を紹介する、経営者を参加させて地元貢献の思いを語ってもらう等、学生の興味を引く内容となるよう、参加企業への依頼・説明内容について、具体的に提案すること。 ○学生にとって知名度の低い参加企業であっても、その企業の魅力や、企業講演者自身の魅力を、参加学生に十分に伝わるような手法、感じることができる参加企業へのフォローについて提案すること。
	<p>(2) インターンシップ合同企業説明会（第1回、第2回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○開催方法（対面・オンライン併用型又はオンライン型）、プログラム及びタイムスケジュールを提案すること。なお、第1回・第2回の開催方法等は統一する必要はない。 ○参加学生が県内企業への興味・関心を高めるなど、夏季・夏季以降のインターンシップへの参加を促進させるために効果的な企画内容・運営方法について具体的に提案すること。例えば、オンラインでの参加企業に対し、実際に働く職場風景や工場内部をカメラに映して紹介する等、学生の興味・関心を惹くための参加企業への依頼内容についても提案すること。 ○事前学習セミナーの内容は、インターンシップ参加に向けた事前学習として学生にとってわかりやすく、インターンシップの効果を高める内容とし、具体的に提案すること。 ○参加学生を確保するため、県内大学でのポスターやチラシ配布を行う場合は所要経費を見積もり、具体的手法及び見込まれる効果について提案すること。 ○参加学生及び参加企業の満足度や、参加学生のインターンシップ参加意欲の高まり等、本説明会の効果検証として適切なアンケート内容や手法、目標を提案すること。 ○対面開催では、新型コロナウイルス感染症対策を行うこととし、会場内配置案、対策方法を提案すること。 ○オンライン開催では、学生と企業の双方が使いやすいものとし、使用するオンラインツール及び配信（ライブ及び収録）方法について提案すること。なお、配信にあたっては県が所有するYouTubeチャンネルを利用することができる。 ○事前学習セミナーの動画を収録配信する等、合同企業説明会当日に参加できなかった学生へのフォロー策について具体的に提案すること。
	<p>(3) 広島県オリジナルパッケージ型インターンシップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○業界等の関連性を持たせたテーマや「広島らしさ」を取り入れた実施コース案の例を複数、企業名を示して提案すること。なお、提案は例示であり、企業の承諾は得られていなくても良い。 ○参加学生にとっての学修効果を高めるための工夫及び企業のフォローについて提案すること。 ○参加企業・学生を確保するための具体的手法について提案すること。 ○参加学生及び参加企業の満足度や、参加学生の広島県内企業への理解の深まり等、本インターンシップの効果検証として適切なアンケート内容や手法、目標を提案すること。

項目	記載内容
<p>業務内容</p> <p>※仕様書から 提案内容を 転記</p>	<p>(4) インターンシップ成果報告会</p> <ul style="list-style-type: none"> ○開催方法（対面・オンライン併用型又はオンライン型）、プログラム及びタイムスケジュールを提案すること。 ○報告会に参加した1、2年生がインターンシップに関心を持ち、次年度のインターンシップ参加への意欲向上につながる効果的な企画内容・運営方法について具体的に提案すること。 ○事後学習セミナーは、参加学生がインターンシップ参加を振り返り、将来に向けたステップを踏み出すための意識づけを行うことができるなど、インターンシップの効果を高める内容として具体的に提案すること。 ○参加学生・企業を確保するための具体的手法について提案すること。 ○対面開催では、新型コロナウイルス感染症対策を行うこととし、会場内配置案、対策方法を提案すること。 ○オンライン開催では、学生と企業の双方が使いやすいものとし、使用するオンラインツール及び配信（ライブ及び収録）方法について提案すること。なお、配信にあたっては県が所有するYouTubeチャンネルを利用することができる。 ○事後学習セミナーの動画を収録配信する等、成果報告会当日に参加できなかった学生のフォロー策について具体的に提案すること。 ○参加学生及び参加企業の満足度や、参加学生の広島県内就職意識の醸成等、本成果報告会の効果検証として適切なアンケート内容や手法、目標を提案すること。 <p>(5) 県内高校等での企業の出前講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ○出前講座の内容について、仕事の魅力や、やりがい、職業観の形成や、地域社会の仕組み（業界のつながり）等について筋道立てたものとするとともに、個別の企業の紹介に留まらず、県内の業界や企業への興味喚起ができ、地元への愛着が湧くような企画案を提案すること。 ○個別の企業のみならず、企業講演者自身の魅力を参加生徒等が感じることができるよう工夫について提案すること。 ○事前・事後学習を取り入れるなど、参加生徒等が大きな学びを得ることができる講座とするための参加高校等及び参加企業へのアドバイスについて、提案すること。
<p>参加学生・企業の募集・確保</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○(1)～(5)の各業務における参加学生及び企業の募集・確保の方法について記載すること。（県が実施する場合を除く。）
<p>類似業務実績</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○同様の類似業務の実績があれば記載すること ○本業務の関連分野に関する知見や、関係者とのネットワークを有している等の優位性について記載すること。
<p>加点項目</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○(1)～(5)の各業務に関連性を持たせる工夫や、学年等に応じた段階的な取組などの全般的な内容について記載すること。